

令和7年10月9日

地域・保護者の皆様

登別市立富岸小学校
校長 小野島 晶

自然災害発生時の避難所開設について【周知】

秋麗の候、地域・保護者の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、7月30日のロシアカムチャツカ半島沖の大地震により、北海道太平洋沿岸に津波警報が発令され、登別市では大勢の市民が避難をすることとなりました。登別市地域防災計画では、本校は津波警報による避難所には該当していませんでしたが、当日は避難に困った地域住民が本校を避難所として利用いたしました。また、高台に避難された方は気温が高い中で長時間の避難となり、大変ご苦勞をされたとお聞きました。

これを教訓とし、本校として自然災害における避難所について地域や保護者の皆様に次のおりお示しいたします。今後想定される自然災害に向けて、ご家族で情報共有していただきたく存じます。

今後とも本校の教育活動に際し、ご理解とご協力をお願いいたします。

記

1. 指定避難所について

- ・津波警報以上 発令 → 緑陽中学校へ避難します（海拔19m）
- ・土砂災害警戒情報 発令 → 富岸小学校へ避難します
- ・洪水警報以上 発令 → 富岸小学校へ避難します
（洪水の状況により2階以上へ避難）
- ・地震災害発生 → 富岸小学校へ避難します

2. 1次避難としての学校利用について

- ・地震発生 → 富岸小学校グラウンドをご活用ください
- ・土砂災害発生 → 富岸小学校グラウンドをご活用ください
- ・津波警報以上発令による緊急避難
→ 緑陽中学校グラウンドや亀田記念公園駐車場などの高台をご活用ください。
※2次避難として緑陽中学校に移動する必要があります。
※市のハザードマップ等もご確認ください。

3. 「ここがひなんじょ」の掲示について

- ・本校の作成です。各ご家庭や公共施設で掲示するなどご活用ください。

4. その他

- ・今後、市の防災担当と学校との協議を予定しています。市の考え方や計画が変わりました際は、改めてお知らせいたします。（本周知内容は現時点での考え方です。）

ご不明な点がありましたら、教頭（86-6303）までお願いいたします。

ここが ひなんじょ

りよくようちゅう

緑陽中へ

つなみ けいほう おおつなみ けいほう
津波警報・大津波警報



とんけししょう

富岸小へ

どしゃ さいがい こうずい おおじしん
土砂災害・洪水・大地震



はっこう
発行R7.10

とんけししょうがっこう
富岸小学校